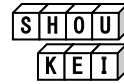


吹奏楽部演奏(3月18日)



令和3年度
杉並区立松溪中学校



松溪だより

卒業式号



<http://www.suginami-school.ed.jp/shoukeichu/>

教育目標

- 自学・自立
- 思いやり・感謝
- 鍛錬

進級に向けた覚悟と準備を 校長 辻 成一郎

修了式を終え、春季休業を迎えます。ご家庭でも通知票の所見やお子さんのふり返りをもとに、来年度の成長に向けて目標を定め、進級への決意を新たにする場を設けていただけると幸いです。これまで、ご協力いただいた様々な皆様に感謝申し上げます。

卒業式式辞

—先入親にとられず、自らの可能性を伸ばしていこう—

今年も、ご家族の皆様や在校生の人数を制限する、平年とは違う形の式典ではありますが、式が挙行できたことに感謝したいと思います。

卒業生のみなさん、無事進路を拓き、卒業していくこと、心からお祝い申し上げます。卒業おめでとうございます。

また、保護者の皆様におかれましては、お子様のご卒業おめでとうございます。大きく成長し変化する3年間、コロナ禍もあり、様々なご苦労ご心配があったことと思います。それらを乗り越え、めでたく卒業の日を迎えましたこと、謹んでお祝い申し上げます。

卒業生の皆さんは、70周年の翌年に松溪中学校の新しい歴史を作るべく入学しました。ところが、一学年の終わりの休校で、会えぬまま三年生と別れ、修了式もありませんでした。10か月になった二年生の日々は、職場体験もスキー教室も中止となりました。残念でしたが、スキー教室実行委員の人たちと校長室で話した時のことは、大切な思い出の一つです。

しかし、その10か月を大切に過ごし、皆さんは素晴らしい最上級生になりました。修学旅行が延期になっても、事前学習にしっかり取り組み、運動会では、気力のこもった迫力ある演技を、文化発表会では、全員で重ねた密度の濃い練習の成果である心に響く素晴らしい合唱を、披露して存在感を示してくれました。

朝教室をまわる時に見る背筋の伸びた朝読書での姿、鎌倉や京都での部屋を出るまで一言も発しない落ち着いた食事風景、レクリエーションを夢中で楽しむ無邪気さ、「ポチャリンピック」や「密ですキャンペーン」「委員会劇」など、学校をよくすることを楽しむような行動力、すれ違う時にしてくれるさわやかな挨拶、日常の部活動や大会・コンクールでの真剣な表情、面接練習を何度も申し込んでくる積極性、どれも私の胸を熱くし、この3年生がいてくれるから大丈夫と思わせてくれるものでした。

そのような皆さんに、朝礼などで送ってきたメッセージも今日で最後です。

アメリカの大リーグで、野球の歴史を変え、話題になった大谷翔平選手のことは、以前も取り上げました。

今日は、その基になった、優れた習慣についてお話します。

彼は、「先入観が可能を不可能にする」という言葉が好きだそうです。先入観で結果を先に考えると、できることもできなくなるということです。

先入観にとられないようにするため、彼は、読書で、「良いと思った本は何度も読む」「一つのジャンルについて複数の種類の本を読む」ことを心がけているそうです。

同じ本を何度も読むことや、同じジャンルの違った本を読むことは、先入観にとられず、理解を深め、多角的な見方が身

について、考える力を伸ばすことになります。

皆さんも、豊かな心を育てる読書だけでなく、彼のような、自分で考える力を育て、生き方や生きる力を身につける読書もしてみてください。

彼は、この読書から生み出した生きる姿勢を大切にして、自分の目指す姿を決め、実現できる自分を信じ、必要なことを学び、考え、人とやり方が違って、良いと思った方法を実行し、強い体を自ら作り上げ、技術を磨いていきました。さらには、ごみ拾いや人への接し方など内面を成長させる習慣を作り上げて、心も鍛えていきました。

彼が読書から生みだした生きる姿勢を整理すると次の3つです。

一つ目は、「遠回りでも、正しいと思うことをし、成功していこうとする」姿勢。

次に、「自分が将来なりたい姿を思い描き、そうなるために今何をすべきかを考え、実行しようとする」姿勢。

三つ目に、「苦難を自分にプラスのものに変え、喜びを得、感謝すべきものにしていく」姿勢。

もっと簡単に言うと、無駄に見えることも良いと思ったらまずやってみる、今やりたいことばかりしない、苦難をプラスに考えるということです。

こうして、けがや手術、不調などで苦しい時もありましたが、その体験も力に変えて、実現できたのが、大リーグでの成功でした。

そして、何よりも、彼は多くの人に愛されています。

それは、彼が、3つの姿勢を大切にしながら、野球をして、人生を心から楽しみ、仲間たちやファンを大切にしているからです。皆さんも、仲間たちや先生方を大切にしながら、中学校生活をよりよく過ごすことを学び実行してきました。新しい世界に行ってもそれができるはずですよ。

やろうとすることや居場所は違って、大谷選手のように、何事にも先入観を持たず、人生を楽しみ、読書で学んだ生きる姿勢を忘れずに努力し、共にいる人たちに、あなたがいてくれて良かったと思われる人になってください。

結びに、ご列席の方々に申し上げます。卒業生がここまで成長するにあたりましては、保護者の方々のご養育の賜物であることはもちろんですが、田中良杉並区長および白石高士教育長を始め、教育委員会を中心とする行政の皆様、学校運営協議会や学校支援本部など地域の皆様、本校の教職員等、本日お招きできなかった方々も含め、多くの方々のご尽力がありました。心よりのお礼を申し上げて式辞といたします。

令和4年3月18日

杉並区立松溪中学校 校長 辻 成一郎



3月18日(金)第72回卒業式が行われ、110名が松溪中学校を巣立っていきました。

今年は2年生全員と1年生の代表生徒が参列しました。雨のため、校舎内での見送りになりましたが、式終了後に他の1年生も登校し、在校生全員で先輩を見送ることができました。

贈る言葉

弥生の空は青く澄み渡り、吹く風にも春の訪れを感じられる季節となりました。卒業生の皆さま、ご卒業おめでとうございます。

私たちは、昨年度、梅雨に入る直前の六月に入学し、胸を躍らせていました。しかしその一方で、二か月の間に失った希望や時間もあり、不安を抱えていました。そんな時に先輩方に出会い、それから二年間、皆さんから多くのことを学びました。部活動では、何事にも真剣に取り組む姿に憧れ、その背中をずっと追いかけてきました。委員会では、和やかな雰囲気話し合う姿や、どんな時でも責任感をもって行動する前向きな姿勢が私達の目標でした。運動会や文化発表会では、先輩方の団結力や圧倒的なレベルの高さに驚かされました。先輩方は学校生活で常に私たちをリードしてくださり、本気で取り組むことの楽しさを教えてくださいました。

私たちは先輩方の後輩として、この学び舎でともに生活できたことを心から誇りに思います。

そんな先輩方との学校生活も今日が最後です。皆さまが卒業されるのは寂しく心細いことですが、私たちは松溪中学校の伝統を受け継ぎ、よりよいものを目指して精進してまいります。

皆さまはこれから、一人一人が選んだ未来へと進んでいかれます。その道は時にきびしく、困難なこともあるでしょう。しかし、松溪中学校で学び得た経験はどんな時でも生かされます。楽しかったこと、悔しかったこと、うれしかったこと、悲しかったこと。仲間と共に過ごした三年間の思い出は消えることなく記憶に刻まれるはずです。その思い出を力に、選んだ道を進んでいってください。

卒業生の皆さまのご健康とますますのご活躍を祈念して、送る言葉といたします。

令和四年三月十八日
在校生代表 山本 真由





在校生合唱「はばたこう明日へ」
指揮：小澤昌矢 伴奏：土肥美陽
卒業生合唱「旅立ちの日に」
指揮：上村珠喜 伴奏：岩本優希
「虹」
指揮：野田 希 伴奏：谷浦花怜

別れの言葉

今日、三月十八日。思い出のつまった松溪中学校を卒業する日がやってきました。

着慣れていない新品の制服をまとい、入学式の日に松溪中学校へ足を運んだことを今でも鮮明に覚えています。緊張と不安、それから新生活への希望を抱いて私たちは新鮮な、そして充実感のある毎日をご過ごしていました。

ところが、コロナウイルス感染拡大により、当たり前だった日常を恋しく思う日々が続いています。学校行事の中止や制限は私たちが感じる最大の壁でした。しかし、そのような状況下でも私たちの学年の一体感は欠けず、むしろ強固なものになっていきました。何事にも感謝の気持ちを持ち、全員で喜び、悲しみ、乗り越えてきました。全校生徒で実施できた運動会、延期の後に実現した修学旅行、三年生になって再び杉並公会堂で歌うことができた合唱コンクール。どれも一つ一つ大切な思い出として、心に残っています。

友達と一緒に登校し、この愛着ある綺麗な校舎で授業を受け、おいしい給食を食べて、また授業を受ける…。当たり前だと錯覚してしまいそうな私たちの毎日を支えてくださった方々がたくさんいました。いつだって心の支えだった友達。何でもないことで笑いあった日々は宝物です。見えないところで学校環境を整えてくださった主事さん方、事務室の方々。朝早くから給食を作ってくくださった栄養士さん、調理師の皆さん。そしていつも明るく、時に厳しく、私たちに大切なことをたくさん教えてくださった先生方。この三年間を通し、知・徳・体のすべてを成長させることができました。心から感謝しています。最後に、私たちの変化にいち早く気づき、誰よりも私たちのことを想ってくれた家族。どんなときも、一番の味方で応援してくれました。受験も家族の支えがなければ乗り越えられなかったと思います。私たちを十五年間大切に育ててくれてありがとう。

私たちには夢があります。希望があります。可能性が大きく広がる自分の人生がどうなるのか、今からとても楽しみです。不安定な社会情勢の時代を生きる私たちの道のりは険しく、長いトンネルが続くこともあるかもしれませんが。しかし、そんなときは、友達と成長できた松溪中学校での三年間を思い出してください。この学び舎で経験したことが、いつか課題解決のヒントとなり、助けとなるはずです。私たちは距離が離れていても心の中ではずっと一緒にいます。

四月から私たちは、希望を胸に別々の場所へと進みます。そこでまた新たな仲間と出会い、成長し、自分の夢を叶えていくでしょう。自分に自信をもって、大きくなった私たちでまた、再会できる日を楽しみにしています。

私たちの未来は明るい！ 希望を胸に今日、松溪中学校を卒業します！

令和四年三月十八日

卒業生代表 野田 希
大友 瑠夏
樋地 光嘉



校長先生にサプライズ企画(3/17)

卒業式の前日、3月17日(木)に「文化発表会展示の部」の表彰を行った後、3年生の代表が在校生に向けて、最後のメッセージを送る時間をつくりました。

メッセージが終わると、アリーナの照明が消え、ざわつく会場。スライドショーが始まり、それぞれの学年から校長先生への感謝の言葉が流れます。辻校長先生はこの3月で定年を迎えられることから、3年生から「卒業証書」を渡すという企画でした。3年生に続き、1・2年生の代表生徒からも感謝の色紙が送られました。



先輩からのメッセージの後に、スライドショーが始まった...



先生と渡利から花束を促されて...



3年生代表2名から卒業証書を受け取る辻校長

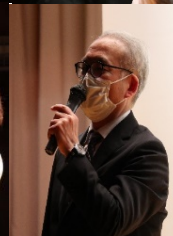


1・2年生の代表生徒から色紙を渡しました。



さらにスペシャルゲストとして、長年、松溪中学校を支えてくださったPTA会長の村木さんが登壇し、感謝の言葉と花束を渡されました。ありがとうございました。最後は校長先生の挨拶。あたたかい雰囲気にも包まれたサプライズ企画となりました。

3年生はこの時、卒業式の最後に校長先生からのサプライズがあることをまだ知らないのでした。



1年生球技大会(3/23)



3月23日(水)に1年生の球技大会が行われました。男子はソフトボール、バスケットボール、女子はドッチボール、バレーボールを行いました。1年生最後の行事に、真剣に笑顔で取り組んでいました。



2年生球技大会(3/24)



3月24日(木)には2年生の球技大会が行われ、男子はサッカー、ドッチボール、女子はアルティメット、ドッチボールを行いました。今年度の松溪中学校最後の行事を楽しんでいました。



年度末の大掃除

1・2年生は年度末の大掃除を行いました。1年間使用した教室や廊下、階段を丁寧に清掃していました。今、使用している教室等は4月になると後輩たちが使用することになります。破損個所等もなく、1年間大切に使ってくれました。ありがとうございます。



明日(3月26日)から春休みに入ります。夏休みや冬休みとは異なり、休み明けには1つ学年が上がります。2年生は「最上級生」に、1年生は「先輩」になります。この1年間、何ができて、何ができなかったのかを検証していくことも必要です。春休みの期間を上手に使い、自分自身の振り返りをしてみましょう。

新年度は4月6日(水)からになります。持ち物等は春休みのしおりを確認してください。

4月6日(水)の予定

- 8:25 生徒登校。新クラス発表は7時50分から正面玄関で印刷物を配布しますので、確認してください。新学年の下駄箱を使い、新しい学年・クラスの教室に出席番号順に着席してください。
- 8:30 着任式(アリーナで行う予定です)。転任・新任の先生方を紹介します。
- 8:50 始業式(アリーナで行う予定です)。ここで担任・学年の先生を発表します。
- 9:20 学年集会(新2年生:多目的室、新3年生:アリーナ)
- 9:50 学活(各教室にて)
- 10:50 生徒下校
- 11:00 入学式準備…係生徒は担当の先生方の指示に従ってください。

4月の予定

- 6日(水) 始業式 入学式準備
- 7日(木) 入学式
- 8日(金) 特別時間割 前期生徒会(始) 新入生歓迎会(3~4校時) 給食(始)
- 11日(月) 安全指導 1年生は⑤⑥カット、2・3年生は6時間授業
- 12日(火) 1年生は⑤⑥カット、2・3年生は6時間授業
- 13日(水) 杉教研部員総会のため、⑤カット(給食あり)
- 14日(木) 専門委員会のため⑥カット
- 15日(金) 身体計測 中央委員会 部活動仮入部期間(始)
- 18日(月) 生徒集会(アリーナ) 前期時間割(始)
- 19日(火) 全国学力調査(3年)
- 20日(水) 校内研修
- 21日(木) 専門委員会のため⑥カット 耳鼻科検診
- 22日(金) 眼科検診 保護者会(午後)
- 23日(土) 土曜公開授業 引き渡し訓練
- 25日(月) 朝礼
- 26日(火) 中央委員会
- 27日(水) 職員会議
- 28日(木) 内科検診(1年) 部活動保護者会(午後) 仮入部期間(終)

5月の主な予定

- 2日(月) 生徒総会(午後)
- 6日(金) 離任式
- 10日(火) 区特定課題調査(3年) 腎臓検診
- 12日(木) ルポアップスクール(1年) 13日まで 内科検診(2年)
- 16日(月) ふれあいウィーク(20日まで)
- 21日(土) 土曜授業 保護者対象学習説明会
- 23日(月) 学力向上調査(3年) 教育実習(始)
- 27日(金) 英語検定
- 30日(月) 学力向上調査(2年)